

第 201800174854 号

平成 30 年 9 月 21 日

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

理事長 児玉敏雄様

鳥取県知事 平井伸治

人形峠環境技術センターで行われるウラン廃棄物の処理・処分に係る研究  
について（照会）

平成 30 年 8 月 18 日に、低レベル放射性廃棄物の事実上の最終処分となる見通しと  
いう内容の報道があり、県民の間で不安と不信感が高まっています。

人形峠環境技術センターからは、標記の研究等について説明がありましたが、下記事  
項について確認したいので、回答をお願いします。

なお、今後も人形峠環境技術センターが行う事業について、丁寧でわかりやすい説明  
を行い、県民の理解を得て進められることを要望します。

#### 記

- 1 貴機構が、人形峠環境技術センターで計画している「ウランと環境研究プラットフ  
ォーム構想」による研究開発で行うウラン廃棄物の埋設実証試験等は、最終処分では  
ないものとする。また、外部から放射性廃棄物を持ち込まないこと。
- 2 岡山県側と従来締結しているのと同様に、鳥取県、三朝町と貴機構との間で環境保  
全を目的とする協定を締結すること。